



令和4年6月23日
東北管区行政評価局

6月30日(木)に

行政相談委員制度60周年記念式典を開催

宮城県内の行政相談委員が表彰されます

この度、行政相談委員制度60周年記念式典(昨年度から延期)を次のとおり開催しますので、ご案内いたします。

式典は、中央会場(東京都)及び宮城会場など全国50か所の地方会場で同時開催され、行政相談活動等で顕著な功績があった行政相談委員・団体が令和4年度の総務大臣表彰等を受賞されます。詳細は次のとおりです。

【行政相談委員制度60周年記念式典】(宮城会場)

日時：令和4年6月30日(木)14:00～

場所：エル・パーク仙台 スタジオホール

(仙台市青葉区一番町4-11-1 141ビル(仙台三越定禅寺通り館))

※ 中央会場は、京王プラザホテル(東京都新宿区)です。

※ 地方会場では、中央会場からのライブ配信の放映と、地方会場に参列する受賞委員への表彰を行います。

各種表彰等の概要(宮城県関係)

- 内閣総理大臣感謝状(1人)
- 令和4年度総務大臣表彰(2人)
- 総務大臣感謝状(1団体)

詳細は、別紙のとおりです。



行政相談マスコット
キクーン

(本件照会先)

総務省東北管区行政評価局 総務行政相談部

行政相談課 只野、山田、佐藤

電話：022(262)7839

◆ 各種表彰委員・団体 ◆

(敬称略)

① 内閣総理大臣感謝状 (1 人)

～行政相談委員制度の発展、委員の資質向上等に多大な貢献をしている委員に対して贈呈～

委員氏名	担当市
坪内 正一 (つぼうち しょういち)	気仙沼市

② 令和 4 年度総務大臣表彰 (2 人)

～永年その職にあり、委員としての業績が特に顕著で他の模範とするに足りると認められる委員を表彰～

委員氏名	担当市
平岡 政子 (ひらおか まさこ)	富谷市
中村 勝雄 (なかむら かつお)	石巻市

③ 総務大臣感謝状 (1 団体)

～行政相談制度を支援してきた者のうち、特にその功績が顕著である者に対して贈呈～

気仙沼市 (市長 菅原 茂 (すがわら しげる))

【参考】

東北管内の令和 4 年度総務大臣表彰の受賞委員は、次の 11 人です。

(敬称略、五十音順)

【宮城県 (東北管区行政評価局)】 2 人 (上記②参照)

【青森県 (青森行政監視行政相談センター)】 小林 章廣 (七戸町) 三上 一 (藤崎町)

【岩手県 (岩手行政監視行政相談センター)】 佐々木 睦美 (山田町)

【秋田県 (秋田行政監視行政相談センター)】 金 美智子 (鹿角市) 佐藤 鐵男 (大館市)
東海林 一郎 (由利本荘市)

【山形県 (山形行政監視行政相談センター)】 池田 勝美 (鶴岡市)

【福島県 (福島行政監視行政相談センター)】 斎藤 信昭 (いわき市) 藤田 喜作 (棚倉町)

(別紙) (※顔写真の電子データがご入り用の場合は、東北管区行政評価局までご連絡ください。)

① 内閣総理大臣感謝状 (1人)

つぼうち しょういち
坪内 正一 行政相談委員 (気仙沼市担当)

年 齢 : 78 歳

委嘱年月 : 平成 3 年 4 月 (委嘱期間 : 31 年 3 月)

表 彰 歴 : 瑞宝双光章 (行政相談功労、平成 29 年 4 月)
総務大臣表彰 (平成 23 年 7 月)

(※行政相談委員制度 50 周年記念中央式典で全国を代表して受賞)
東北管区行政評価局長表彰 (平成 18 年 5 月)

活 動 : 毎月 1 回、気仙沼市唐桑総合支所において、定例相談所を開設 (人権擁護委員と合同) しているほか、行政相談週間中の巡回相談所の開設や冬期間の唐桑地域市民文化祭での広報活動などを通じて、積極的に行政相談委員制度の周知と地域住民の苦情の解決のために尽力している。また、平成 19 年度から 28 年度まで、宮城行政相談委員協議会理事として委員団体の活動にも積極的に参画するなど、登米・気仙沼・南三陸地区のリーダー的な存在である。



【参考 総務省ホームページ (抜粋)】

行政相談委員制度 50 周年記念中央式典 (平成 23 年 7 月 6 日)

行政相談委員としての活動が特に顕著な行政相談委員 97 名に総務大臣表彰が授与され、代表として宮城県気仙沼市担当の坪内正一委員が片山善博総務大臣から表彰状を授与されました。坪内委員は、長年、積極的に行政相談活動を行ってきたほか、東日本大震災の際は自らも被災しながら避難所で行政相談所を開設し、相談を受け付けました。



唐桑牡蠣まつりでの広報活動風景
(中央が坪内委員)



東日本大震災の際、仮設住宅で行政相談所
を開設

② 令和4年度 総務大臣表彰（2人）

ひらおか まさこ
平岡 政子 行政相談委員 （富谷市担当）



年 齢：65歳

委嘱年月：平成19年4月（委嘱期間：15年3月）

表 彰 歴：東北管区行政評価局長表彰（平成29年5月）

活 動： 毎月1回、富谷市役所において、同僚委員とともに定例相談所を開設しているほか、行政相談週間中には、各町内の集まりなどにおいて積極的に行政相談委員制度の周知を行い、地域住民の苦情の解決のために尽力している。

また、平成27年度から宮城行政相談委員協議会理事として、宮城・黒川地区のリーダー的な役割を担っている。さらに、29年度には東北行政相談委員連合協議会事務局長に就任し、県内のみならず、東北管内の委員団体の支援の中心として活躍している。



東北管内委員代表者会議での発言風景（中央が平岡委員）

相談事例： 「市道の歩道が狭く安全に通行しにくいので、改善してほしい。」との相談を受け、現地を確認した上で市に対応を要請したところ、その後、市による歩道の拡幅と碎石の敷設の工事が行われ、安全通行が確保されました。

また、「町内会の住人ではない者が、夜間にゴミを地区のゴミステーションに捨てるので困っている。」との相談を受けた委員は、「今後そのような事実を発見したときには、その場では注意せずに町内会長に連絡するよう」助言するとともに、自らその旨の貼り紙をして注意を促しました。

なかむら かつ お
中村 勝雄 行政相談委員 (石巻市担当)



年 齢：78 歳

委嘱年月：平成 21 年 4 月 (委嘱期間：13 年 3 月)

表 彰 歴：東北管区行政評価局長表彰 (令和 2 年 5 月)

活 動： 石巻市雄勝総合支所で定例相談所を隔月で開設しているほか、東日本大震災では、自ら被災しながら、東北管区行政評価局が開設した特別相談所に参加して被災者の相談に応じるなど、被災された住民のために尽力し、政府主催の「東日本大震災七周年追悼式 (平成 30 年)」に全国の代表として出席した。

また、平成 27 年度から宮城行政相談委員協議会理事として、さらに、29 年度からは同協議会副会長として令和 2 年度まで活動するなど、県内の委員のリーダー的な存在である。



行政相談事例パネル展での活動風景
(右端が中村委員)



委員自主研修会での発言風景
(中央が中村委員)

相談事例： 「仮設住宅の解体に伴い撤去された郵便ポストを設置してほしい。」との相談を受け、郵便局に働きかけたところ、1年後の災害復興公営住宅の建設に併せて再びポストが設置され、住民の不便が解消されました。

また、「地区内の市道の一部が崩れ、土砂が沢を塞いでしまい、氾濫のおそれがあるので何とかしてほしい。」との相談を受け、現地を確認した上で市役所に対応を要請したところ、早急に修復するとの回答があり、その後、土砂が取り除かれ、安全が確保されました。

③ 総務大臣感謝状（1 団体）

気仙沼市（市長 ^{すがわら}菅原 ^{しげる}茂）

東北管区行政評価局は、東日本大震災により被災した気仙沼市において、同市の全面的な協力を得て、被災後間もない平成 23 年 6 月から平成 27 年度まで、同市ワン・テン庁舎を会場として「被災者支援特別行政相談所」を開設してきました。また、平成 28 年度からは、「暮らしの復興無料相談会」として、ほぼ毎年、同庁舎において、関係機関の参加を得て合同相談所を開設し、被災者を含めた地域住民からの相談・要望の解決に寄与することができました。

このように、多年にわたり行政相談制度をご支援いただいた顕著なご功績に対し、今回、総務大臣感謝状が贈呈されます。

行政相談委員とは

行政相談委員は、行政相談委員法（昭和 41 年法律第 99 号）に基づき、社会的信望があり、行政運営の改善に理解と熱意を有する民間の方の中から、総務大臣が委嘱するものです。全国の市（区）町村に約 5,000 人の行政相談委員（宮城県内では、全市町村に計 98 人（令和 4 年 6 月 1 日現在））が配置されています。

無報酬のボランティアとして、国民の皆様から、国の行政活動全般に関する苦情や相談を受け付け、相談者への助言や関係機関に対する改善の通知などを行っており、行政相談制度の広報活動も行っています。